

投票率は 78.96パーセント

10月31日任期満了による能登町議会議員選挙は、10月21日に告示され、26日執行されました。能登町として3回目の議会議員選挙では、定数が18人から14人となり、18人が立候補しました。

投票は、24の投票区で午前7時から午後8時まで（一部午後7時まで）行われ、即日開票が行われました。投票者数は、13,369人で投票率は78.96%となり、前

回と比較し2.06%減となりました。期日前投票を行った人は4,771人で前回の4,382人と比較すると389人増加しました。

開票作業は午後9時から能都庁舎4階ホールで行われ、有線テレビで生放送されました。午後11時過ぎにはすべての開票作業が終了し、次のとおり14人の当選人が確定しました。

能登町議会議員選挙投票者数と投票率

投票区	投票所	当日有権者数	投票者数	投票率 (%)
第1	能都社会福祉会館 1階集会室	1,620	1,315	81.17
第2	町立宇出津小学校 1階ロビー	1,645	1,211	73.62
第3	町立ひばり保育所 遊戯室	859	684	79.63
第4	町立三波公民館 集会室	286	222	77.62
第5	矢波地区集会所	251	196	78.09
第6	町立神野公民館 ホール	530	417	78.68
第7	町立鶴川公民館 図書室	963	802	83.28
第8	町立瑞穂公民館 和室	630	476	75.56
第9	宮地生活改善センター 集会室	231	192	83.12
第10	野田コミュニティセンター	1,352	1,124	83.14
第11	町立小間生公民館 会議室	435	368	84.60
第12	上町地区生活改善センター 和室	717	568	79.22
第13	町立岩井戸公民館 会議室	194	153	78.87
第14	当目地区多目的研修集会センター	206	160	77.67
第15	斉和多目的集会所	194	164	84.54
第16	内浦福祉センター 1階集会場	1,791	1,373	76.66
第17	上区集会場	244	195	79.92
第18	町立不動寺公民館 集会室	466	382	81.97
第19	町立秋吉公民館 集会室	319	254	79.62
第20	白丸コミュニティ施設 多目的交流ホール	687	546	79.48
第21	能登勤労者プラザ 体育館	347	273	78.67
第22	小木地区活性化センター ロビー	1,801	1,352	75.07
第23	町立高倉保育所 遊戯室	978	782	79.96
第24	小浦地区集会所	186	160	86.02
合計		16,932	13,369	78.96

開票結果 (得票数順)

当 田端雄市	1,008 票
当 久田良平	960 票
当 金七祐太郎	942 票
当 向峠茂人	933 票
当 宮田勝三	873 票
当 酒元法子	844 票
当 鍛冶谷真一	830 票
当 市濱 等	829 票
当 奥成壯三郎	811 票
当 河田信彰	790 票
当 南 正晴	751 票
当 國盛孝昭	700 票
当 椿原安弘	689 票
当 小路政敏	653 票
次 平田文夫	551 票
志幸松栄	496 票
久保田勝夫	343 票
鳥井俊介	241 票
無効票	125 票
投票総数	13,369 票

全国瞬時警報システム Jアラートが聞こえたら

全国一斉情報伝達訓練
11/28(金)午前11時ごろ

・Jアラートから送られる、国からの緊急情報を確実に皆様にお伝えするため、情報伝達訓練を実施します。当日は屋外スピーカーと、宅内告知端末から訓練放送が流れます。
・放送内容「これはテストです」×3回

総務課危機管理室 ☎ 62-8510

Jアラートは、国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）が発した気象情報、緊急地震速報、弾道ミサイル情報など身の安全を守るために重要な緊急情報を、自動で瞬時に伝達するシステムです。

「自分の身は自分で守る」ことを基本に、家族や職場などで放送が流れたときの行動について、普段から確認しておきましょう。



Jアラートの特色

〈瞬時性〉

国から住民に対し、瞬時に情報伝達できます。（所要時間は数秒から20秒程度です。）

〈自動性〉

人の手を介さず、自動的に起動します。このため休日や真夜中でも放送されます。

〈直接性〉

国が有する緊急情報を、国から直接伝達できます。



ご留意いただきたいこと

Jアラートは、システムから自動的に放送されるため、**真夜中に放送**されたり、**誤報を放送**する可能性があります。しかし、重大な災害発生時には「自分の身を守る」



初動がととても大切になります。一刻も早く住民の皆様へ情報をお伝えすることを目的に緊急放送を実施していますので、ご理解をお願いします。

シェイクアウト訓練(7/15)

Jアラートの放送例

※放送は3回繰り返し行われます。



使用場面	警報音	音声放送
緊急地震速報 (推定震度4以上)	警報音 (チャイム音)	「緊急地震速報。大地震（おおじしん）です。大地震です」
津波警報・大津波警報		「津波警報(大津波警報)が発表されました。海岸付近の方は高台に避難して下さい」
気象等の特別警報		「当地域に〇〇特別警報が発表されました。周囲の状況を見て、避難行動をとってください」
土砂災害警戒情報		「ただいま、土砂災害警戒情報が発表されました。テレビ、ラジオの情報に注意して下さい。」
武力攻撃等 弾道ミサイル攻撃	有事サイレン 14秒吹鳴	「ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。屋内に待避し、テレビ・ラジオをつけてください」

緊急放送その① 緊急地震速報

緊急地震速報を聞いたら、あわてず、まず身の安全を。

- ・周りの人に声をかけながら、頭を保護し安全な場所に。無理に火を消したり、あわてて外に飛び出さない。
- ・人が大勢いる施設では係員の指示に従い、あわてて出口に走り出さない。
- ・自動車運転中はハザードランプを点灯し、ゆるやかに速度を落とす。

緊急放送その② 特別警報・土砂災害警戒情報

重大な災害の発生が予想される場合に発表されます。

- ・近年、集中豪雨により大きな被害が発生しています。土砂災害や河川の氾濫に注意してください。
- ・テレビやラジオなどで情報を収集してください。
- ・河川や崖地などに近づかないでください。
- ・避難の際は安全な経路で、時間がないときは建物の2階に上がるなどの安全行動を取ってください。

消費生活トラブル対策

「消費者力」をチェックしてみましょう

悪徳商法のワナにかからないためには、日ごろから悪徳商法の手口や対策を知っておくことが大切です。自分自身で大切な財産を守る力、それが「消費者力」です。

✔一分間でできる！消費者力チェック

自分が当てはまる項目をチェックしてみましょう。

- 近所付き合いをよくしている
- 子ども・孫と同居している、またはよく連絡を取っている
- 友達や趣味の仲間と一緒に、話したり出かけたりすることが多い
- 買い物はよく考えてからするほうだ
- テレビや新聞などのニュースをチェックしている
- 何かを断りたいときは、はっきり「いりません」と言える
- 「絶対もうかる」などの甘い話は、まず疑うようにしている
- 困りごとや悩みごとを相談できる人が身近にいる

チェックの数

4個以上

比較的だまされにくい人ですが油断は禁物。さらなる消費者力向上を目指しましょう。

2～3個

悪質業者のうそや手口にだまされるかもしれない。悪質商法の手口を学び、日ごろから対策を。

0～1個

このままでは悪質商法のワナにはまる危険性が！消費者力を身につけましょう。

一人で悩まず、必ず相談しましょう！

【相談先】 ふるさと振興課 ☎ 62-8532

奥能登消費生活相談室 ☎ 0768-26-2307

県消費生活支援センター ☎ 076-267-6110

消費者ホットライン ☎ 0570-064-370

それでも

出会ってしまったら

クマを刺激しないようにしましょう。

大声をあげたり、物を投げつけるなどクマを刺激すると攻撃される場合があります。

ゆっくりとその場を離れましょう。

クマは逃げるものを追う習性があります。背中を見せず、向き合ったまま、ゆっくりと後ずさりして、その場を離

れるようにしましょう。

子グマに近づかないように。

子グマの近くには必ず母グマがいます。母グマは子どもを守ろうとする意識が強いので、いつも以上に敏感になっています。

クマの目撃情報を

提供してください

クマに関する情報が多く集まれば、パトロールや集団登下校などの対策が

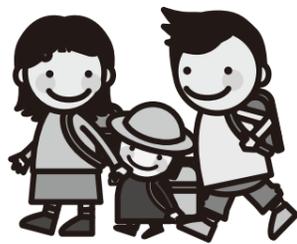
迅速にできま

す。

クマを目撃

した場合は「場所」「時間」「大きさ」「何をしていたか」などを役場農林水産課、珠洲警察署、能登消防署までご連絡ください。

今後のクマ情報は町ホームページおよび「能登町防災情報用メール」に登録されている人に随時配信する予定です。



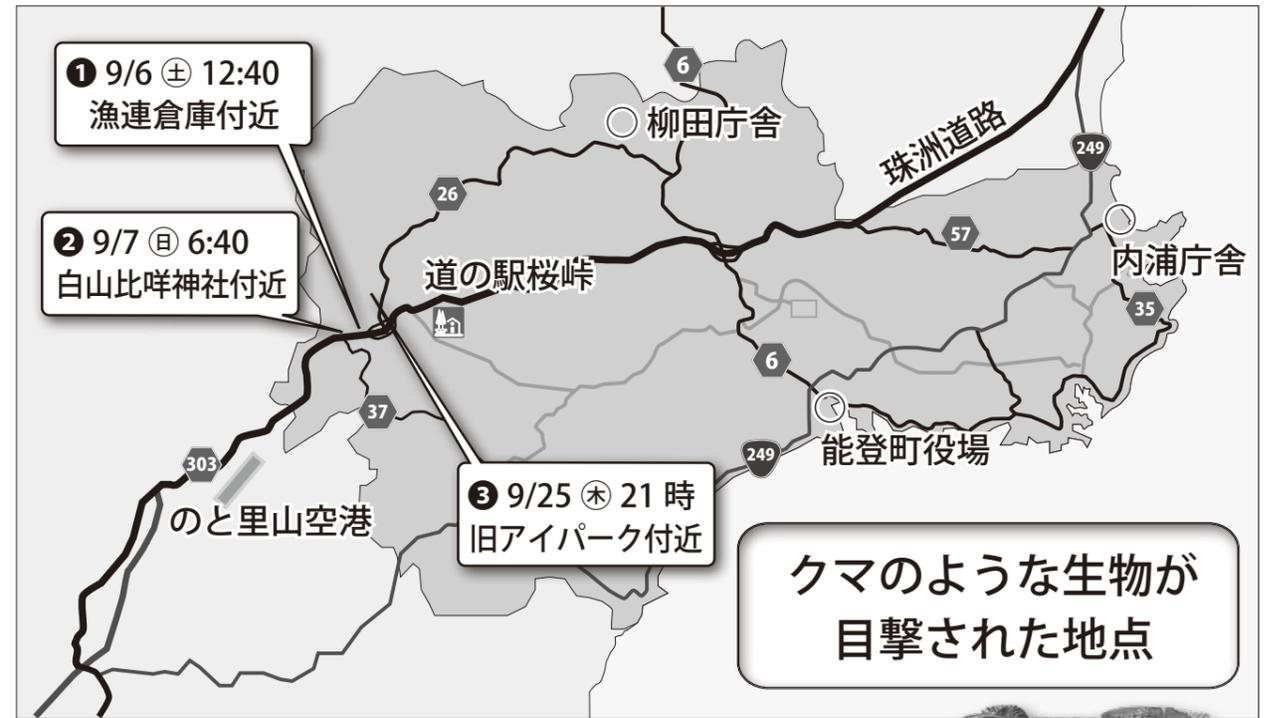
目撃情報はこちらへ

役場農林水産課 ☎ (76) 8302

珠洲警察署 ☎ (82) 0110

能登消防署 ☎ (62) 0492

す。新たに能登町防災情報用メール配信サービスを利用したい人は、能登消防署までお問い合わせ下さい。ただし、防災情報用メールのため、クマ情報以外の防災情報も配信されます。



クマのような生物が目撃された地点



クマに注意してください！

9月以降、町内でクマのような生きものが目撃されています。念のため、この付近を通行する場合は単独行動を避け、鈴など音の出るものを携帯するなどしてご注意ください。

クマによる人身被害を防止するには、まずクマと出会わない、クマを引き寄せない方法を心がけることが最も重要です。

クマの疑いのある目撃情報

【太田原地区】

① 9月6日(±) 午後12時40分頃

珠洲道路沿いの漁連倉庫付近から珠洲道路を横断するところを目撃

(1頭、体長1m程度)

② 9月7日(日) 午前6時40分頃

珠洲道路沿いの太田原トンネル横の白山比咩神社付近で目撃

(1頭、体長1m程度)

【白目地区】

③ 9月25日(木) 午後9時頃

旧アイパークから蓮花坊方面へ約100m行った農道で目撃



クマと出会わないために自分の存在をクマに知らせましょう。ラジオなどを鳴らしながら歩く、鈴を付ける、手をたたくなどで、人がいることを遠くからクマに知らせましょう。

ゴミはきちんと処理しましょう。

においの強い物はクマを引き寄せる場合があります。野山にごみを捨てたり、家のまわりに生ごみなどを放置しないようにしましょう。